



# 就学援助入学準備金は 入学前に支給を

真野 和久 議員

## 平成30年度から実施する 教育部長

就学援助制度は、経済的理由で就学困難な児童・生徒の保護者に援助し、どの子も健やかに育ち、学べることを保障するもの。しかし、その中の入学準備金は、名前のとおり入学の準備に活用するものはずだが、実際には入学後の申請手続の後、7月に支給されているのが実情だ。

入学前支給を行って自治体もいくつかある。市も行うべきではないか。

**教育部長** 全国的な状況は、新聞等で承知している。市としては実施に向けて検討している。

いつごろ実施していきたいと考えているのか。

**教育部長** 平成30年度の新入学の児童を対象に実施していきたい。

### 瀏高地区宮田用水横 道路の改修を

日本共産党愛西市議団のアンケートに寄せられた中から2点取り上げる。

まず、県道129号線は、草平学区の町方新田西の交差点から草平小学校の北まで歩道が整備されていない。「歩行者はもちろん、自転車の通行も非常に危ない」と寄せられた。県の整備予定は。

**産業建設部長** 現時点では県の計画はない。地元要望、関係地権者の同意など、事業環境が整えば県に要望したい。

市が危険だと判断しているのなら、市が率先して改修していくべきではないか。

**産業建設部長** 過去に同意が得られなかった。今後もタイミングを見て、地元へ話をしたい。

2つ目は、瀏高町の宮田用水の横の道路について



▲宮田用水と横の道路

て、護岸が非常に悪くなっている。「道路も狭いので、覆って通行できるように整備をしたらどうか」という声がたくさん寄せられている。市の対応は。

**産業建設部長** 地元から要望書をもらい、海部農林水産事務所と調整し、

平成28年度と29年度の2年間で調査・測量を行っている。

調査後、改修工事を行うつどのように進めるのか。

**産業建設部長** 30年に事業採択を受ければ、31年から県営事業で工事着手ができる。